

平成19年市長年頭所感

市民と協働して



住みよいまちづくり



匝瑳市長
江波戸 辰夫

新年あけましておめでとございます。

市民の皆様におかれましては、夢と希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます

さて、昨年の1月23日、八日市場市と野栄町の合併により、「匝瑳市」が誕生して、早いもので1年が過ぎようとしています。

この間、市民の皆様をはじめとして、関係各位から寄せられましたご支援に対し心から感謝を申し上げます次第でございます。

さて、本年は、平成20年度を初年度とする、匝瑳市の向こう12年間のまちづくりビジョンとなる、初めての基本構想を策定いたします。



匝瑳市の輝かしい将来を予見するような力強い堀川浜の日の出

基本構想の策定に当たっては、匝瑳市の将来都市像であります「海・みどり・ひとがはぐくむ 活力あるまち」を実現するため、5つの基本目標を掲げています。

第1に「生きがいに満ち、笑顔あふれるまちづくり」、第2に「活力に満ち、はつらつとしたまちづくり」、第3に「自然と共生し、快適で安全なまちづくり」、第4に「個性豊かに学び、人々が輝くまちづくり」、第5に「市民と行政が連携・協働するまちをつくる」であります。

私は、これからのまちづくりは、従来のように行政が主導するのではなく、市民の皆様一人ひとりが、積極的にまちづくり活動に参加し、市民と行政が共に考え、共に行動することが重要であると考えております。

そのためにも、市民の皆様のご意見が十分に反映された基本構想の策定に努めてまいります。

現在、持続可能な行政基盤を確保し、少子高齢化などの行政課題に対応するため、徹底した歳出削減と民間との協働の推進などを柱とする「匝瑳市行政改革大綱」の策定に取り組んでおります。

地方財政を取り巻く環境は厳しさを増しつつありますが、誰もが暮らしやすいまちづくりの実現に向けて、限られた財源の有効活用を図り、市民の皆様と協働して取り組んでまいりたいと考えております。

本年も皆様の一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、ご多幸を心からご祈念申し上げます。新年のごあいさついたします。

匝瑳市長 江波戸 辰夫